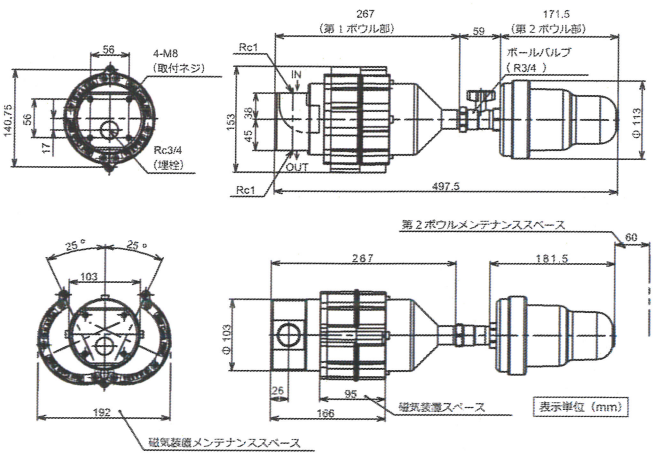


マグキャッチフィルター®

仕様

フィルター型式	MGCF-100
使用流体	水・油
最高圧力 (MPa)	1.2
最高温度 (°C)	50
最大流量 (ℓ/min)	70
捕集容量 (g)	500
接続口径 (インチ)	Rc1
質量 (kg)	4.2

寸法図



磁石の取り扱いについて

⚠ 危険

・マグネットケースを分解しないでください。

本製品のマグネットケースには、通常の磁石の10倍以上の磁力といわれる、ネオジウム磁石 (約14,000ガウス) を使用しているため、取り扱いを誤ると大変危険です。
 ・磁石をベースメーターなどの電子装置を故障させた人に近づけないでください。医療機器の正常動作を妨げる恐れがあり、医療従事者への健康な危険を招く恐れがあります。
 ・磁石同士や磁石と磁性体 (磁石の付くもの: 鉄片・鋼材・金属工具・金具・コイル製品・コバルト製品) の間には、非常に強い吸引力が働きます。手や指、体の一部分が挟まれないよう、注意してください。また、吸着時の衝撃により磁石の破片が飛散し目に入った時、けがで重大な災害につながる恐れがあります。

⚠ 注意

・磁石を磁気媒体 (フロッピーディスクや磁気テープなどのICカード類) や精密機器 (時計、電子機器 (携帯電話やコンピュータなど) に近づけないでください。データの破壊や故障の原因となります。
 ・磁石は磁性体から30cm以上離してください。非常に強く引き寄せられて危険です。
 ・磁石に強い衝撃を与えないでください。磁石同士、またはほかの磁性体に吸着して強い衝撃が加わると、磁石自体が欠けたり、表面処理が剥がれたり、磁石本来の性能が著しく低下する可能性があります。
 ・磁石に油分や水分、汚れが付着した場合は、乾いたウエスで拭き取ってください。磁石の表面処理が剥がれた箇所には水分などが付くと、磁石が錆びる可能性があります。
 ・万一、マグネットケースを分解して磁石を取り出した場合は、磁石の破壊によりマグネットケースから磁石が外れた場合は、弊社営業所までご連絡ください。

選定時

⚠ 警告

・マグキャッチフィルターはモデルごとに仕様異なります。製品選定時は、必ず「最高圧力」や「最高温度」などが仕様範囲内であることを確認してください。特に、サージ圧やウォーターハンマーなどが発生するラインで使用の場合は注意してください。

協和トヨタ自動車株式会社 本社工場 機械部

設置時

⚠ 注意

・第2ボウルの材質はPET (ポリエチレンテレフタレート) です。第2ボウルの耐薬品性については、別途説明書をご確認ください。
 ・使用対象流体は「水」のみです。
 ・運転目詰りなどの場合で50℃以上で運転される場合には日光を遮断してください。
 ・メンテナンス時 (保守点検時) は、マグキャッチフィルター内の圧力を抜く必要があります。循環ポンプ停止時でも、フィルター内に残圧が残る場合は、フィルター前後の配管部分にボールバルブやチエーズなどを設置し、残圧を抜くようにしてください。
 ・第1ボウルに貼って付いている矢印を確認し、IN側とOUT側を間違えないよう、設置してください。逆接続は故障の原因となります。また、第2ボウルが下向きになり落下しないよう設置してください。
 ・マグキャッチフィルターは重量物です。片手で持ったり、足元に落とさないように注意してください。
 ・マグキャッチフィルターの下向きは、メンテナンスの際、30cm以上のスペース (作業性考慮) を確保してください。
 ・仕様範囲外での使用はできません。

保守点検時

⚠ 注意

・「メンテナンス」は取扱説明書をご確認の上行ってください。
 ・取り扱いは個人、機油や油泥の稼働や作動不良の原因となります。
 ・第2ボウルのクラック・傷・その他の劣化を検出するため、1ヶ月に1度は点検を行ってください。クラックや傷、その他の劣化が確認された場合は、破損の原因となりますので、新しい第2ボウルに交換してください。第2ボウルの汚れを定期的に点検し、第2ボウルに汚れが認められた場合には、家庭用中性洗剤で洗浄してください。他の洗剤や洗浄液、溶剤などを使用すると破損の原因となります。
 ・メンテナンス作業

やけどをしないために、機械が停止している (循環回路の流体が動いていない) 状態でも流体の温度が常温に戻すまで十分時間をとってください。防護服や保護メガネが必要かも十分考慮してください。流体は取扱いを誤ると危険ですので、製品仕様を守るとともに、メンテナンスなどは流体機器について十分な知識と経験がある方が行ってください。

・メンテナンス前点検
 メンテナンスをするときは、必ず供給圧力を止めて (ポンプOFF) から行ってください。 (圧力ゼロの状態)

・メンテナンス後点検
 取り付け・メンテナンス後は、流体を供給し、洗濯機がないか検査を行ってください。もし、液漏れが生じた場合は、使用しないで、正しい取り付けがされているか再確認してください。

・分解・改造の禁止
 メンテナンス以外の製品を分解しないでください。製品を改造しないでください。

・第2ボウルの交換時期
 適切な使用状況であっても、5年以上ご使用されますと、経年劣化による破損の可能性がります。ご使用開始から5年以内には第2ボウル、Oリングの交換が必要です。

Mag Catch Filter®

液中微鉄粉除去用
マグネットフィルター

マグキャッチ フィルター®

0.05 μm らくらくメンテ 消耗品ゼロ

液中の微鉄粉を
捕 & 捨
えて てる

使用用途

- 切削加工
- 研削加工
- シェービング加工
- 放電加工
- 洗浄機



製品デモ動画掲載サイトへ



強力な磁石を搭載したカバーを本体に装着

小さい粒子は
**磁力で
キャッチ!**

通常の磁石の10倍以上の
磁力を持つネオジウム磁石採用
(約14,000ガウス)

ボウルを外して
簡単に捨てる!

大きい粒子は
自重で底へ

内部構造

<取扱店>

<製造・販売元>

株式会社 前田シェルサービス

〒444-3555 愛知県岡崎市金山町字金山76-4 http://www.maedauni.co.jp
 TEL 0564-48-2411 FAX 0564-48-6252 e-mail sales@maedauni.co.jp

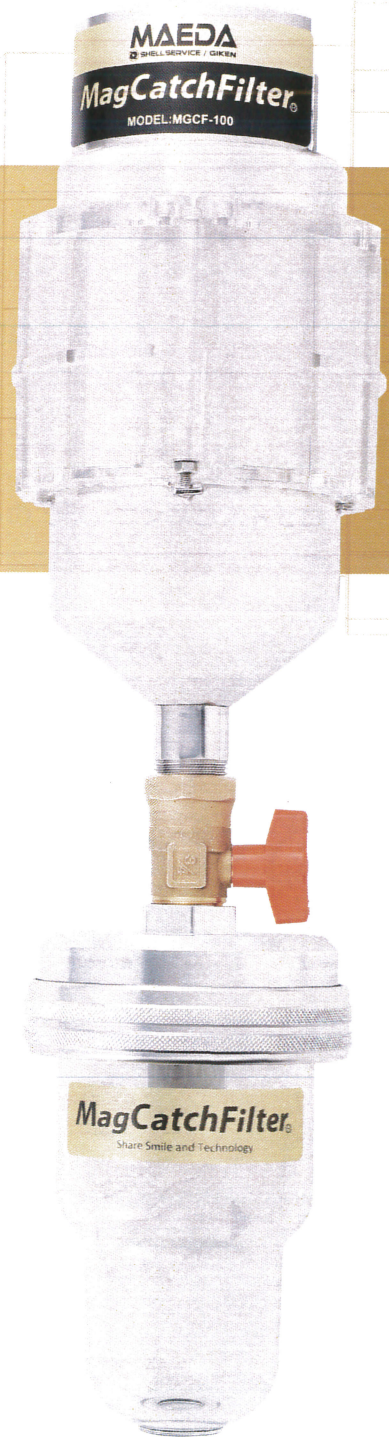
フリーダイヤル 0120-312158 (本社直通)

※製品改良のため、仕様など一部を予告なく変更することがあります。



19.02.20000.026

〒194-0038 東京都町田市根岸2丁目13-4
 ラインパック産業株式会社
 TEL 042-707-7770 (代)
 FAX 042-707-8080



Mag Catch Filter®

メンテナンスが簡単 (2ステップ)

無駄な作業時間の削減

消耗品がゼロ

交換部品がないのでランニングコストゼロ

従来の商品との比較

従来品の洗浄



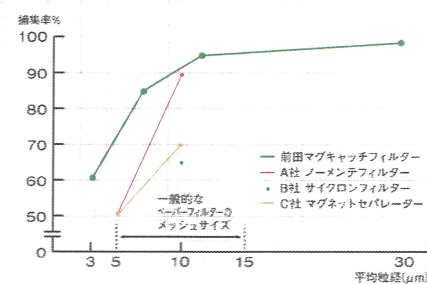
マグキャッチの洗浄



Point 01

マグキャッチの捕集性能

- ・3-5 μ mのワンパス捕集効率約60%
- ・5-10 μ mのワンパス捕集効率約85%
- ・10 μ m以上のワンパス捕集効率約95%



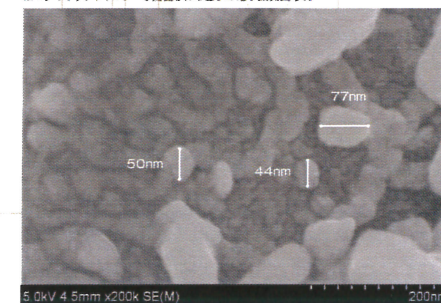
当社試験条件 液体:油(研削加工油) 流量:45l/min 口径:25A
(注)記載の数値は試験結果であり、保証値ではありません。

Point 02

最小捕捉粒子径0.05 μ m

強力な磁力によりナノサイズの微鉄粉を捕捉

※マグキャッチフィルターで捕捉された粒子の電子顕微鏡写真



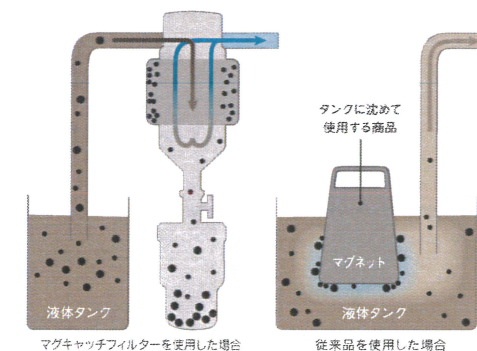
5.0kV 4.5mm x200k SE(M)
1/1000mm = 1 μ m 1/1000 μ m = 1nm (ナノメートル)

(注)記載の数値は最小捕捉粒子径であり、保証値ではありません。

Point 03

液体全てに磁力を発揮

配管の途中に接続するインラインタイプだから 効率よく微鉄粉を捕集します。



Point 04

圧力損失が少ない設計

最大捕集時でも捕集ゾーンの流れ面積が 配管面積の約6倍確保されており圧力損失が少ない。

